様式５

[第○部課程第○期]

**検討事項ペーパー**（豪雨災害の迅速な対応検証による防災体制の強化）

　　班　　　　グループ　　学籍番号　 　　自治体名　　　　　　　氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴　「平成30年７月豪雨災害検証報告書」（以下、「検証報告書」という。）の記載を基に、平成30年７月豪雨災害における岡山県の対応について、事前に計画したとおりに対処できなかった点（特に県と市町村との連絡調整について）を挙げるとともに、その原因について検討する。   |  |  | | --- | --- | | 対処できなかった点 | 原　因 | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  | |  |  |   ※記入欄が不足する場合は適宜追加すること  ⑵　「検証報告書」を踏まえた岡山県の対応について、重要だと思う点を３点整理する。   |  |  | | --- | --- | | № | 重要だと思う点 | | １ |  | | ２ |  | | ３ |  | |
| ⑶　自団体の地域防災計画や広域受援・市町村支援計画等を参照し、「検証報告書」での指摘事項を踏まえ、改善すべき点について検討する。  ⑷　災害発生後に災害時の対応を検証し、次の災害に向けて対応を見直していくことは重要であるが、自団体において当該検証が行われているかを確認する。検証が行われている場合には、その内容を整理する。検証が行われていない場合には、なぜ検証が行えていないのかその理由について整理する。 |

［作成要領］

１　指定された事例の検討事項（項目）（テキストに記載）について、各事例につき２ページ以内で作成すること。

２　小グループ討議の際に、小グループ員に配付すること。

３　上記「班」「グループ」欄は、班編成判明後に記入する。